

かえる便り 28年度8号

平成28年6月3日

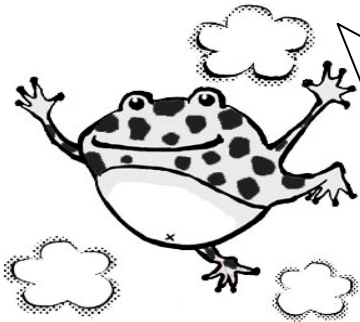
初夏の候、皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

人生においては“取り返しのつかないこと”と“取り返せること”があります。基本的には“取り返しのつかない”ことが多いと思い行動した方がよい！誰しも失敗したくてするのではないけれど、順調な時ほど心の中に僅かな隙・油断が生じ、積み重なって 大きな綻びになって初めて気付く ことが多いと思う。

しかし、その段階では“取り返せない”事態になっているのです。失敗から学び、成功した時に反省する人が、人生の成功者になるのではないのでしょうか？

主一無適

何事に対しても敬する心で、その一事に精神を集中し、他の事に心を乱さない。



私が未熟で指導や指示が曖昧なために部員を敗戦へと導き、それを反省し次に活かしたとしても、負けた生徒達には“取り返しのつかない”ことをしたことになります。だからこそ、真剣に必死な取り組みをしなければならぬと思って指導してきました。“今、この瞬間”は一度しかないのです!! 大会は来年もあります、今年にかけた思いは、今年だけの思いなのです。

失敗を生かせる人とそうでない人の違いは、何だと思えますか？ 失敗した事実が鮮明な時、直ぐに原因を徹底的に究明・分析して 文字に表して記録するかどうかです。人の記憶は時間の経過と共に過去の出来事が“今の想いに染まり、曖昧になる”ものです。だからこそ、記録にして事実を残し反省することが必要なのです。“その習慣がある人は、失敗から学ぶ”ことができ、成功するのだと思います。文字・数字・言葉から考えることができるのは、人間だけです。私達が学んでいることの多くは、過去の偉人が “苦心” の末に掴んで得た智慧です。人の特権を放棄しないためにも、文字や言葉から学ぶ習慣を身に付け、“真・善・美”を追求する心を持って欲しいと思います。真と偽・善と悪・美と醜、サッカーと人生における勝利者になるために追求して下さい。